

道路防災対策等に関する技術検討会

令和6年度 現地確認 議事録

日 時：令和6年10月2日（水） 10：00～16：10

場 所：枚方土木事務所

現 地：枚方大和郡山線（交野市倉治～交野市私部）

中垣内南田原線（四條畷市上田原）

大阪生駒線（大東市中垣内（大阪行）～四條畷市上田原）

出席委員：河井委員、小山委員（五十音順）

（事務局）道路環境課 高橋、川崎

議事次第：異常気象時通行規制区間の雨量基準の緩和と規制区間の解除について

1）異常気象時通行規制区間の現地確認を実施

（事務局）現地確認前に防災点検結果や経験雨量について説明し、現地確認で問題なければ、規制区間の雨量基準の緩和と規制区間の解除を行いたい。

2）現地確認後、委員の意見を整理

■枚方大和郡山線について

（小山委員）ただちに災害が発生する可能性のある箇所は認められず、基準雨量の緩和は問題ない考える。

（河井委員）同じく、基準雨量の緩和をしても問題ない考える。

（両委員）アンカーボルトのキャップが破損していたので修繕しておくことが望ましい。

■中垣内南田原線について

（小山委員）ただちに災害が発生する可能性のある箇所は認められず、規制区間の解除は問題ない考える。

（河井委員）同じく、規制区間の解除は問題ない考える。

（両委員）擁壁や法面ブロック上の雑木が繁茂しているので、可能な範囲で伐採することが望ましい。経過観察が必要な箇所は、定期的な点検を継続すること。

■大阪生駒線について

（小山委員）ただちに災害が発生する可能性のある箇所は認められず、基準雨量の緩和は問題ない考える。

（河井委員）同じく、基準雨量の緩和をしても問題ない考える。

（両委員）落石防護柵に石が溜まっているかなど、定期的な点検は継続すること。

（事務局）現地を確認していただき、対策工の健全性が損なわれいないことを確認いただき、基準雨量の緩和、規制区間の解除について、問題ないと意見をいただいたので、提案どおり手続きを進めていく。